

1 新潟県生涯スポーツ行政

(1) 県民スポーツ振興プランの概要

計画の特徴

【計画期間】平成 18 (2006) 年度から平成 28 (2016) 年度まで

- ・上位計画である「新潟県『夢おこし』政策プラン」の具体的推進を図るスポーツ部門の計画として策定
- ・スポーツ基本法(第 10 条)に規定する「都道府県が定めるスポーツ振興に関する計画」として位置づけ
- ・選択と集中により、重点的に取り組む施策を設定

スポーツに関するもの

現 状

- ・県民のスポーツ実施率が全国平均より低い
- ・子どもの長期的な体力低下傾向
- ・本県競技スポーツの低迷

課 題

- ・身近な場所でスポーツが行なえる環境整備
- ・学校、家庭、地域と連携した子どもの体力向上の取り組み
- ・競技力向上のための計画的な取り組み

地域社会に関するもの

- ・少子高齢社会の到来
- ・地域コミュニティの弱体化
- ・医療費の増加

- ・未来を担う子どもたちの健全育成
- ・健康づくりと高齢者の生きがいづくり
- ・地域コミュニティの再生
- ・医療費の抑制

<目指すべき姿(基本理念)> 生涯スポーツ社会の実現

<重点施策 1> 地域でのスポーツ活動の充実

<戦略>

スポーツを実施してはいるが、習慣化していない県民(約 40%)のスポーツ実施率の向上を図る。

- ・啓発活動と機会の提供
- ・地域スポーツクラブの育成・支援

<成果指標>

- ・成人の週 1 日以上スポーツ実施率

<達成目標>

【現在】38.2%
【H28】50%以上

<重点施策 2> 子どもの体力向上

<戦略>

学校、家庭、地域と密接に連携し、子どもの体力向上を図る。

- ・学校の取り組みの充実
- ・家庭における生活習慣の改善
- ・地域における環境整備

<成果指標>

- ・児童生徒の体力テスト数値

<達成目標>

【現在】全国平均よりやや上位
【H28】ピーク時(昭和 60 年頃)の水準以上

<重点施策 3> 本県競技力の向上

<戦略>

一貫指導体制により、選手の育成・強化を図る。

- ・活動基盤の整備・拠点化
- ・育成・強化システムの充実
- ・育成・強化活動の支援

<成果指標>

- ・国体総合成績

<達成目標>

【現在】国体総合成績 40 位
【H28】国体総合成績 10 位台の定着

<重点施策 4> スポーツを通じた地域の活性化

<戦略>

スポーツ文化の発信地「新潟」を売り込み、県外からの交流人口増加を図る

- ・スポーツ合宿地のメッカづくり
- ・大規模スポーツイベント誘致・開催
- ・プロスポーツの振興

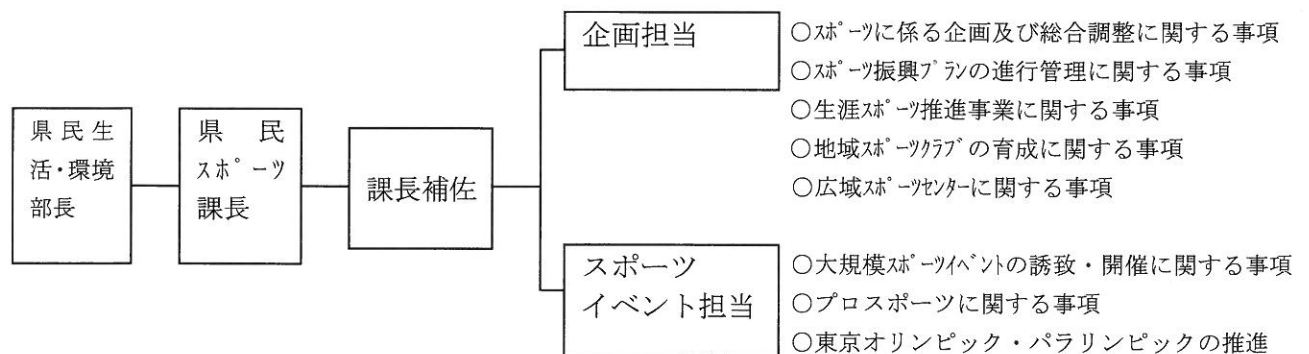
<成果指標>

- ・県外からのスポーツ合宿利用団体数

<達成目標>

【H28】利用団体数と来県者数を大きく増加させる

(2) 組織図〔県民スポーツ課〕



(3) 平成26年度の主要事業〔県民スポーツ課〕

ア 県民スポーツ推進事業

(7) 目的及び内容

サッカーワールドカップ新潟開催の成功や地元プロサッカーチームの活躍に伴う、スポーツに対する関心の一層の高まりに応えるため、スポーツ文化の地域への定着に加え、地域の活性化をも目指した総合的なスポーツ振興を図る。

(イ) 計画等

- ①大規模スポーツイベントの誘致・開催
中央競技団体を中心とした誘致活動を実施（サッカー、ラグビー、野球、陸上など）
- ②にいがたスポーツゆめづくり事業
 - ・ ゆめづくりスポーツ教室（サッカー、バスケ、野球の3種目でのスポーツ教室開催）
 - ・ 地域支援パートナー（アルビレックス新潟ホームゲーム時のロゴ看板や大型映像CMなどによる、県事業のPR）
- ③「県スポーツアドバイザー」設置
県のスポーツ振興や大会誘致等への助言者として、中央競技団体やスポーツ全般に精通している有識者を委嘱
- ④スポーツ合宿誘致促進事業
スポーツ合宿誘致に関する情報発信強化や市町村との意見交換を実施
- ⑤プロ野球招致推進費
官民による「プロ野球新潟招致委員会」で公式戦を招致し、地域活性化等を図る。

イ 国際ユースサッカーin 新潟開催事業

(7) 目的及び内容

国際性豊かな青少年の育成と本県サッカーをはじめとしたスポーツ振興を図る。
（「2002FIFA ワールドカップ TM 開催記念事業」）

(イ) 計画等

- ①第18回 国際ユースサッカーin 新潟
17歳以下の日本代表、メキシコ代表、セルビア代表、新潟選抜（計4チーム）によるサッカー交流試合を実施。（H26.7.19～7.21 会場：新潟市、新発田市、聖籠町）
- ②サッカー教室

ウ 総合型地域スポーツクラブ育成・支援事業

(7) 目的及び内容

地域住民のスポーツ活動を促進するため、子どもから高齢者まで様々なスポーツに親しむことのできる「総合型地域スポーツクラブ」を育成する。

(イ) 計画等

- ①市町村職員研修会の開催、市町村訪問等を通じた意識啓発及び現状把握。
- ②クラブマネージャー養成講習会の開催によるクラブ創設・運営の核となる人材の発掘・育成。
- ③クラブ連絡協議会の開催による、クラブ運営等の研修及び情報交換の機会の提供。
- ④行政やその他組織と協働で行うモデル事業実施。

エ 新潟県スポーツフェスティバル開催事業

(7) 目的及び内容

県民の誰もがスポーツに親しみ、また、日頃の成果を発揮する場を提供することにより、生涯スポーツの振興に寄与するため、多種目のスポーツ大会を実施する。

(イ) 計画等

様々な年齢層の県民が参加しやすい種目を多く取り入れた「新潟県スポーツフェスティバル」の開催（H26.9.6～11.9 長岡市を中心に23種目実施）